

■ 上野の将来像 (上野地区まちづくりビジョンより抜粋)

杜の文化とまちの賑わいが 共演する舞台“上野”

すい いき
～世界の粋・東京の粋～

杜が世界に誇る文化・芸術資源
(世界の粋)を極めている

- 杜をこえた多種多様な場で人々と関わりながら、文化・芸術が創造・表現されている
- 世界の文化・芸術の交流の拠点になっている
- 寛永寺とその門前町という関係性を活かし、寺町としての魅力が向上している

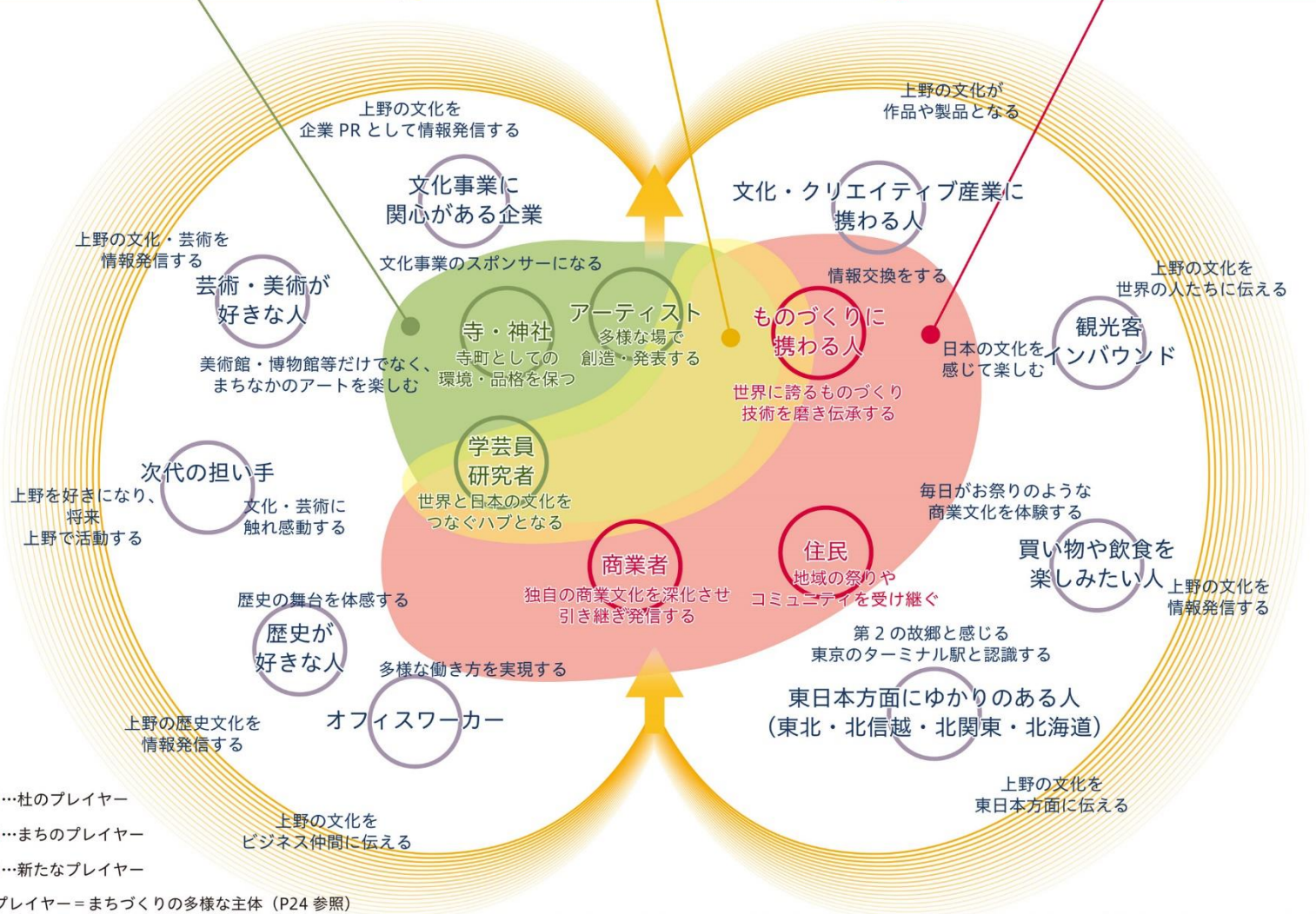
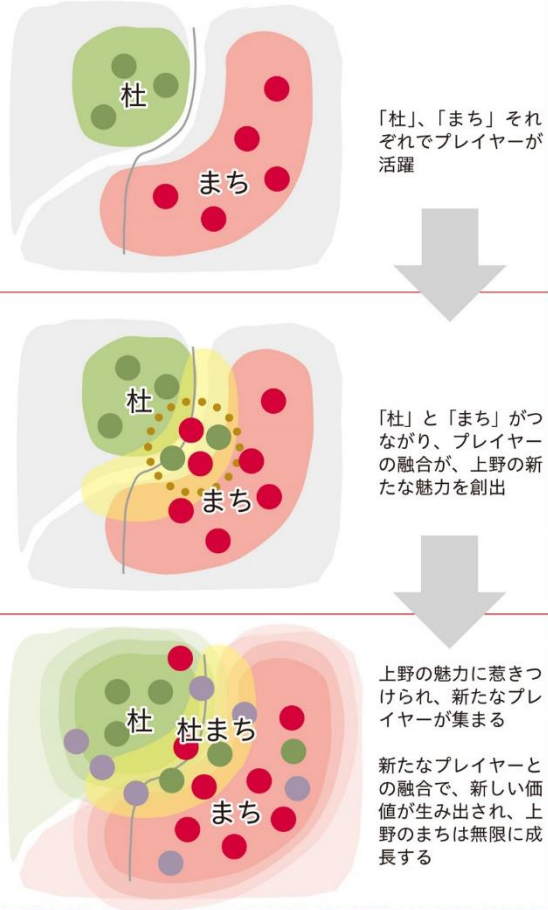
杜とまちとそのつながりが、世界中の人々を惹きつけ、
そこでの体験・感動・営みが新たな粋を生んでいる

- 世界中の人々が、杜とまち全体を見渡し、自由に行き交い、体験・感動している
- 杜とまちでの体験・感動が世界中に発信され、惹かれた人々が次々に上野を訪れている
- 杜とまちでの体験・感動をきっかけに、惹かれた人々が上野で新たな営みをはじめている

まちが、多様で特色ある文化・歴史資源
(東京の粋)を包摂している

- 誰もが懐の深さを感じながら、多様なことを受け入れ包摂(インクルージョン)している
- 時代を超えて、個性ある商業文化が、独自の発展を遂げ続けている
- 日本を代表するものづくり技術が、新しい世代に伝承され、新たな価値が創造・発信されている
- 地域の祭り等の伝統行事や生活が、新たな世代や住民に受け継がれ洗練されている

すい いき
粋がもたらす人々の体験・感動・
営みが、さらなる粋を生み、文化・
芸術が無限に成長するまち



これまでのビジョン推進会議の振り返りについて

■ 上野地区全体の取組 (上野地区まちづくりビジョンより抜粋)

杜・まち・杜まちエリアでの取組を集約した地区全体の取組とまちづくりの方向性

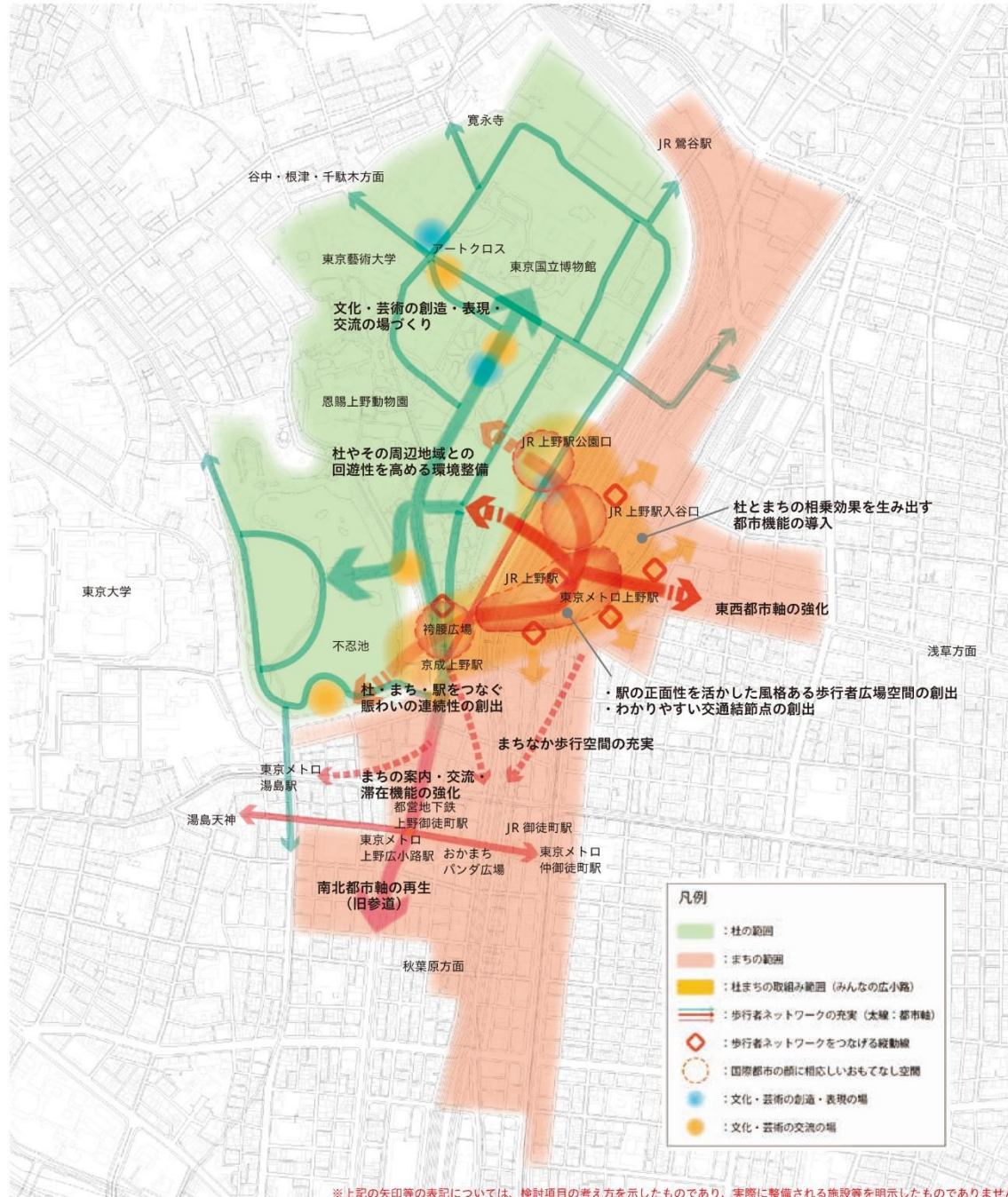
国際競争力を強化する
文化・芸術の創造発信拠点の形成



歩行者優先の
わかりやすい都市空間の創出



国際都市の顔に相応しい
駅前空間の創出



世界中の人々を迎え入れる
おもてなし機能の強化



上野を訪れ、上野で住み、
働くための都市機能の強化



平時の営みの中で実現する
エリア防災力の強化

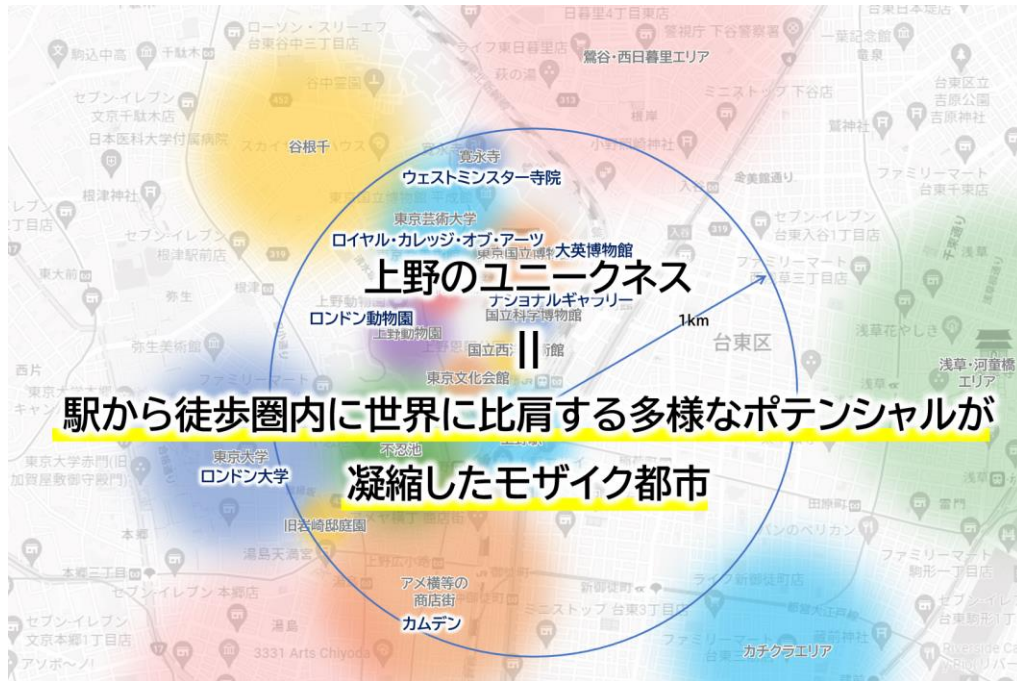


杜まち全体の魅力が向上する
エリアマネジメントの推進



■ 上野の特徴・強みの整理

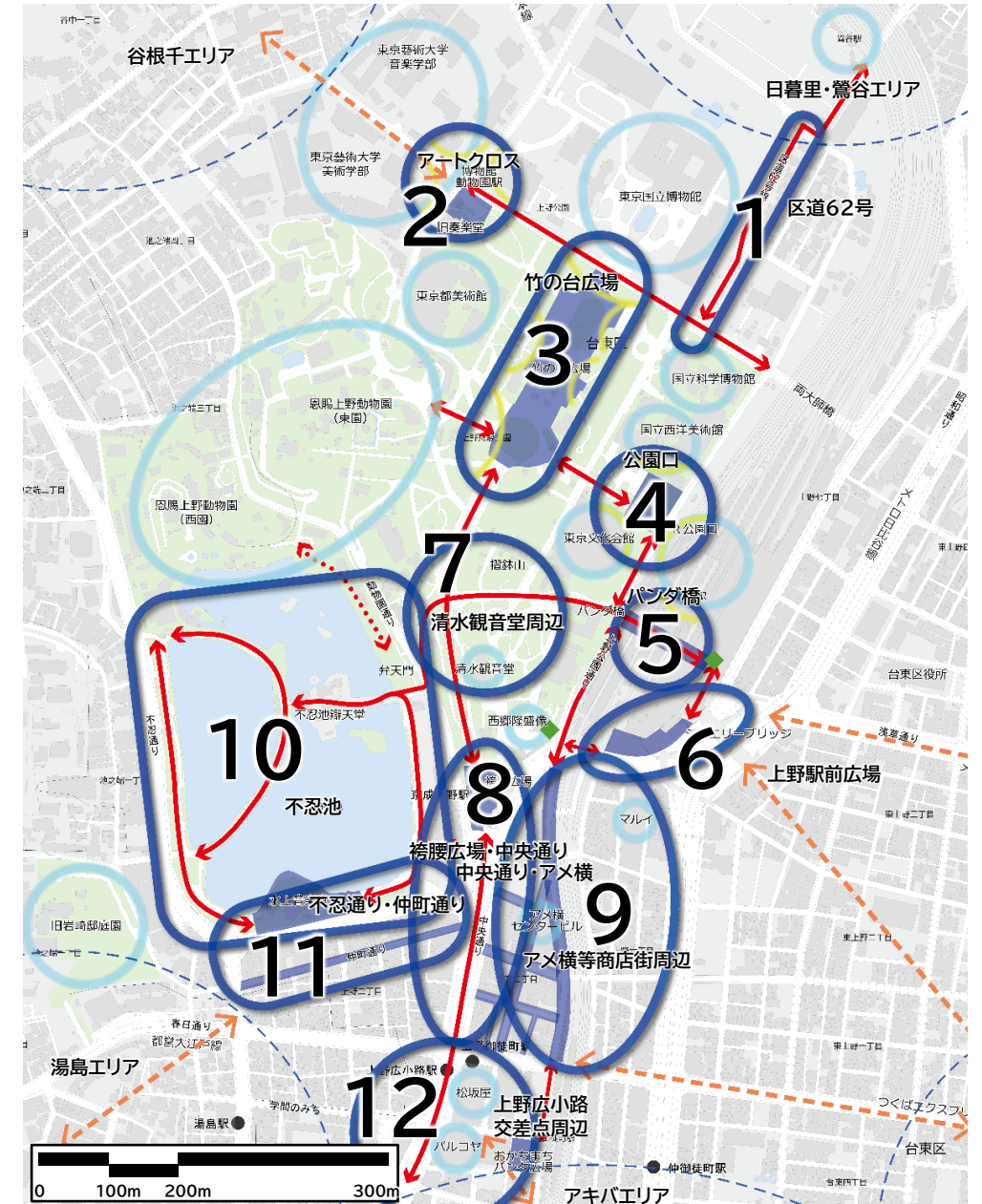
戦略立案の軸となる上野の特徴・強み



ターゲット10+ 「一元的マネジメント」に向けた検討項目(案)

1. ターゲット10+それぞれで個性を明確にした空間のビジョンをもつ
2. 共通の基準やガイドラインをもつことで、12個の全てで居心地のよい水準をクリア
3. 全体として人流等のモニタリングや分析を行うことでマネジメントの改善にフィードバック
4. 場所の特徴にあわせたマネジメント体制を検討、確立し、全体で情報の共有と連携を図る
5. 空間の利活用に関する情報を一元化し、使い手がどこでも利用しやすくする

注力すべきパブリックスペース等12か所「ターゲット10+」



これまでのビジョン推進会議の振り返りについて - まち部会資料より抜粋

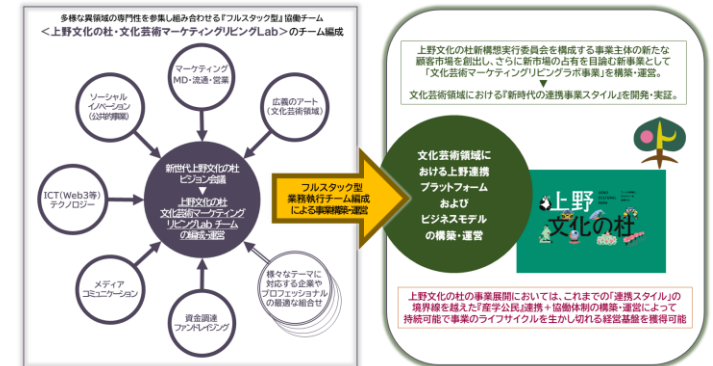
■ 情報の一元化の試行と杜側・まち側における取組への展開

「杜まち連携カレンダー(令和4年度実績)」の作成と連携可能性

上野地区まちづくりビジョン推進会議
まちづくり推進部会 杜まち連携カレンダー(2022年度版)

出典: 令和5年度まち部会資料

令和5年10月～
杜側の取組: 新世代上野文化の杜ビジョン会議
杜まち連携を目指し、情報連携プラットフォーム機能(機会・場)を構築・運営する



求められるJobを実行するために組成を目指したい事業運営チームの編成イメージ

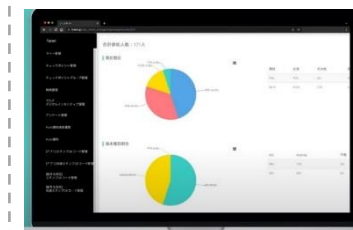
令和6年5月～
まち側の取組: デジタルスタンプラリー“furari”

ユーザーに向けて来訪・回遊を促す。また、関係者と連携してイベントを企画するとともに、実績の積み重ねにより利用者の回遊動向などをデータベース化する



furari (フリリ) は、地域活性や観光促進、販促イベントなどを効果的に盛り上げるデジタルスタンプラリーシステムです。

furariシステムには、運営の問い合わせに役立つ「アプリ」を協賛の事業者が提供し、「フリリ」のプラットフォームがあります。また、「フリリ」の活用による「地域活性化」や「観光促進」などの効果的な取り組みを実現することで、多様なデジタルスタンプラリーを構築することができます。



■ ウォーカブルまちづくりの推進(短期施策)

出典:令和4年度基盤部会資料

歩行者優先の
わかりやすい都市空間の創出



タイムズスクエア@ニューヨーク

(上野地区まちづくりビジョンより)

主な短期施策

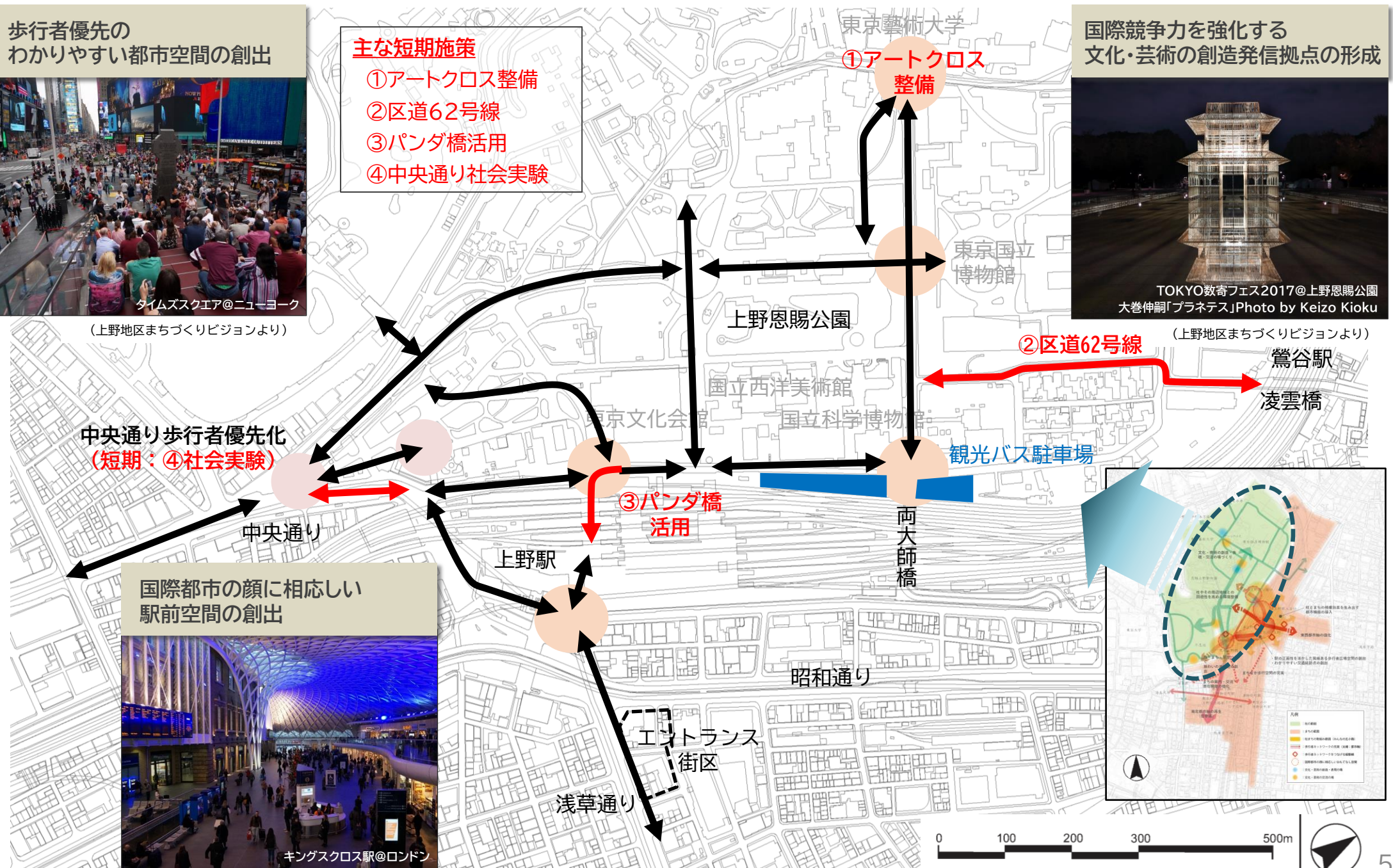
- ①アートクロス整備
- ②区道62号線
- ③パンダ橋活用
- ④中央通り社会実験

国際競争力を強化する
文化・芸術の創造発信拠点の形成



TOKYO数寄フェス2017@上野恩賜公園
大巻伸嗣「プラネテス」Photo by Keizo Kioku

(上野地区まちづくりビジョンより)

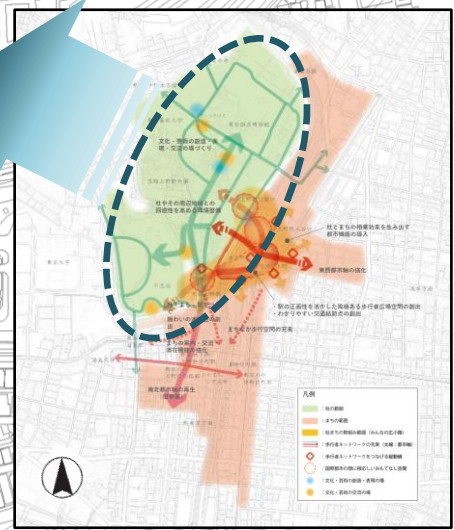


中央通り歩行者優先化
(短期: ④社会実験)

国際都市の顔に相応しい
駅前空間の創出



キングスクロス駅@ロンドン



歩行者中心の都市空間の実現に向けた安全・安心な環境整備の方向性

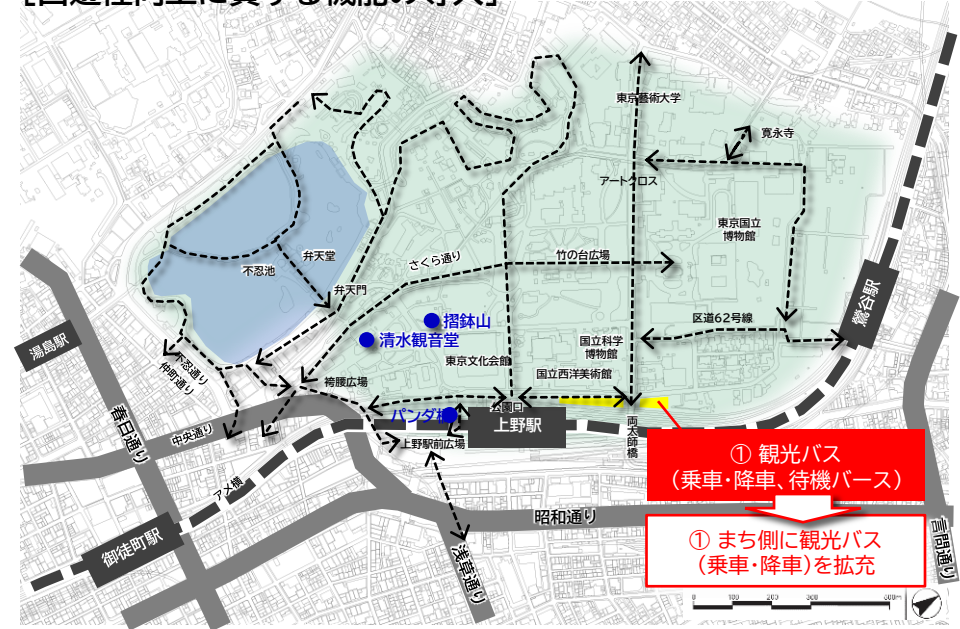
出典: 令和4年度基盤部会資料

[エリアをゾーニングし役割を分担]

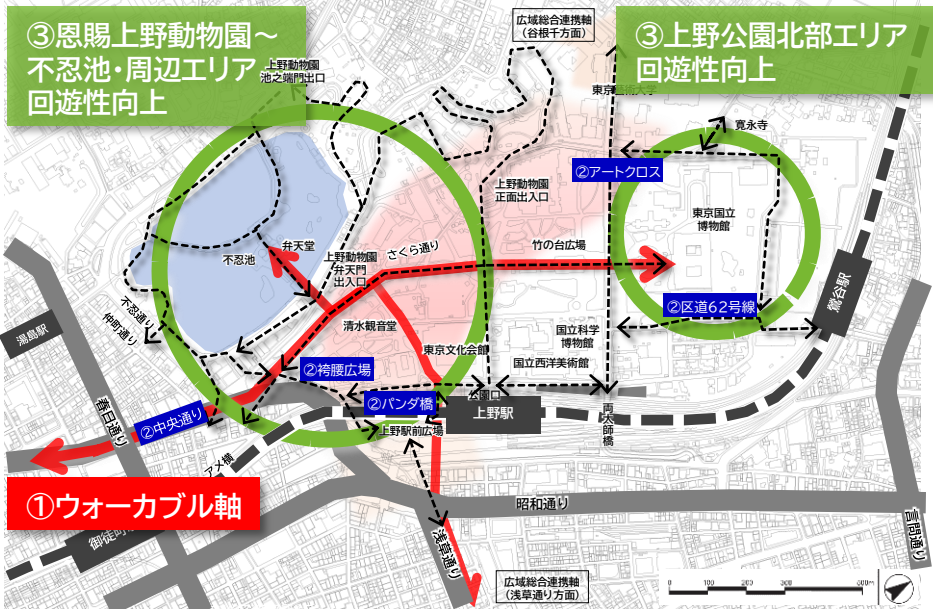
① 杜 = 歩行者優先エリア



[回遊性向上に資する機能の導入]

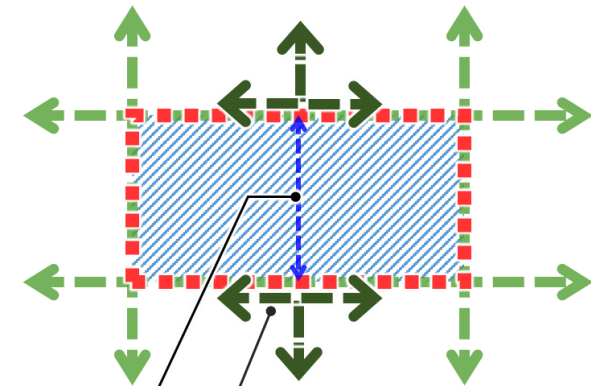


[回遊性の高い歩行者ネットワークの設定]



■ 将来イメージ

将来像を検討しながら各道路の路線ごとの性格分け
(自動車優先・ひと優先の歩車共存・歩行者優先)



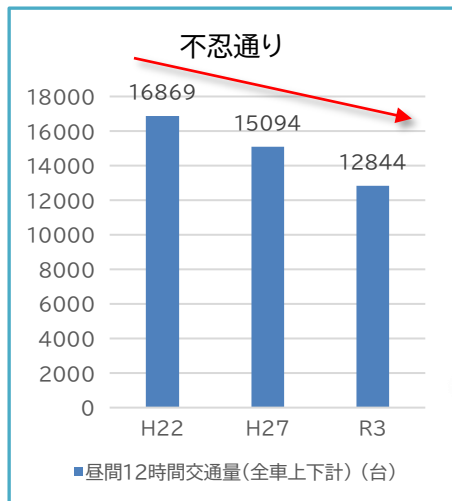
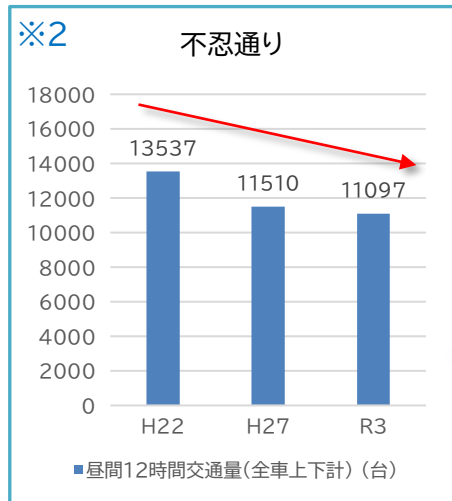
歩車共存・歩行者優先
エリアの路線の性格の見直し
通過交通を環状路線に流す

- 凡例
- 環状
- 放射
- 歩行者優先エリア
- ひと中心の歩車共存エリア

■ 上野駅周辺における道路別交通量(実測値のみ)

出典:令和5年度基盤部会資料

- 全国道路・街路交通情勢調査一般交通量調査によると、上野地区における自動車交通量は減少傾向にある。



※1 令和3年度全国道路・街路交通情勢調査 一般交通量調査結果WEBマップ を基に作成

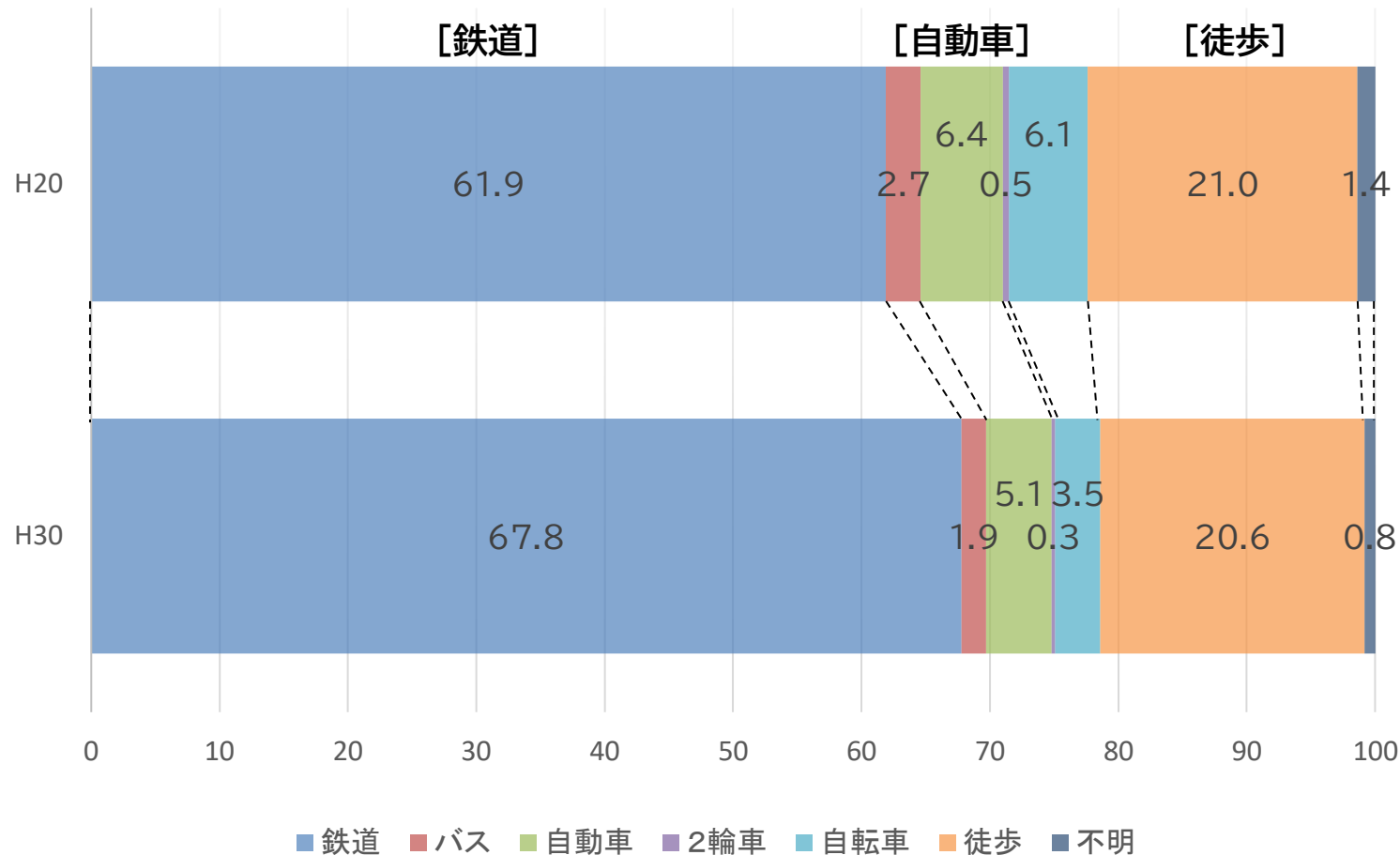
※2 全国道路・街路交通情勢調査における「一般交通量調査箇所別基本表及び時間帯別交通量表」を基に推移グラフを作成

■ 上野地区における交通分担率

出典: 令和5年度基盤部会資料

- H20およびH30のPT調査によると、上野駅周辺においては、鉄道分担率が約60%以上と突出して高く、増加傾向にある。
- 自動車の交通分担率は約5%~6%と低く、減少傾向にある。

交通分担率(%)



(参考)分析の対象範囲:
H30年およびH20年 PT調査ゾーン確認
マップ 小ゾーン[03231]



小ゾーン名:03231
上野公園、池之端1丁目、池之端2丁目、池之端3丁目、池之端4丁目、上野1丁目、上野2丁目、上野3丁目、上野4丁目、上野5丁目、上野6丁目、上野7丁目、秋葉原